



令和5年7月18日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和5年7月16日(日)午後4時頃、海上自衛隊は、対馬(長崎県)の南西約150kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ドンディアオ級情報収集艦1隻(艦番号「796」)を確認した。

その後、16日(日)から17日(月)にかけて、当該艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

また、17日(月)午前1時頃、海上自衛隊は、対馬の南西約130kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「119」及び「121」)、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻(艦番号「542」及び「598」)及びフチ級補給艦1隻(艦番号「889」)の計5隻を確認した。

その後、これら計5隻の艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第3ミサイル艇隊所属「おおたか」(佐世保)、第2掃海隊所属「やくしま」(佐世保)、第43掃海隊所属「とよしま」(下関)及び第1航空群所属「P-1」(鹿屋)により、警戒監視・情報収集を行った。

ドンディアオ級情報収集艦（艦番号「796」）



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「119」）



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「121」）



ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「542」）



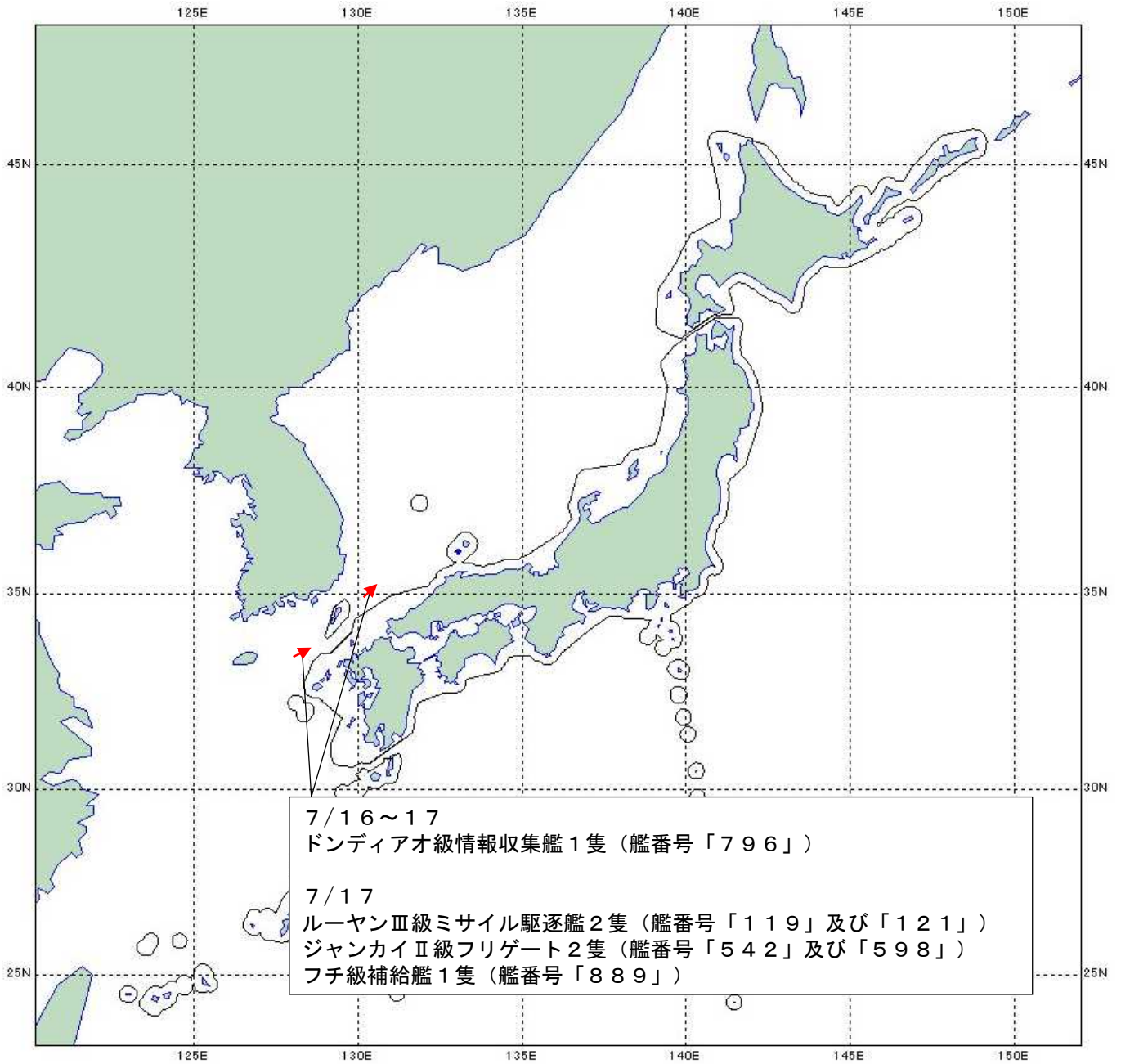
ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「598」）



フチ級補給艦（艦番号「889」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇